

## 小さいけれど大きな被害

みなさんは、日本において、最も人を死に至らしめている動物はなにかご存じですか？クマでしょうか？それとも毒ヘビ？…いいえ、正解はハチなんです。

ハチ刺されによって、全国で毎年 20 名前後が亡くなっており、平成 27 年には 23 名の方が亡くなっています。（\*1）

亡くなった方の多くは、アナフィラキシーというアレルギー反応を引き起こし、血圧低下、発熱、呼吸困難などの症状が出て、刺されてから 1 時間以内に死亡しています。アナフィラキシーを引き起こすかどうかは体質によるので、ハチに刺された回数はありません。しかし、ハチに刺されたことでアレルギー体質になる場合もあるようです。

特に 8 月から 9 月はハチ刺されによる事故が毎年多く発生しています。

そこで、ハチ対策を以下にまとめてみましたので、参考にしてみてください。（\*2）

### ハチに出くわしてしまった時

- ・肌の露出している部分を少なくし、少し身をかがめてできるだけ遠くに静かに逃げる。
- ・手で振り払うなど素早い動きは逆効果です。

### 万が一刺されてしまった時

1. 毒を取り除く…ドラッグストアなどで市販されている「ポイズンリムーバー」という装置を使うと、うまく吸い出せます。外作業の時は携帯するようにしましょう。
2. 傷口を冷やす…濡れタオルや氷嚢などで患部を冷やし、痛みや腫れを抑えます。
3. すぐに病院へ…ハチ毒アレルギー体質の方は、応急処置用の自動注射器（エピペンなど）を処方してもらい、携帯するようにしてください。

吸引器のようなもの



### ハチに刺されないために

- ・長袖長ズボンの着用、黒地の服を控える。
- ・1 人での行動を避ける。（刺されてしまった場合、助けを求めることができない）
- ・匂いに気をつける。（化粧品やジュース等の匂いで攻撃性が高まる可能性があります）

ちなみに、最近話題のヒアリ(有毒を持つアリ)も、実は分類学上ではハチの仲間なんです。どんなに小さな生物でも、侮っていると痛い目に遭います。

ハチの巣を見つけた時は、自分で無理に駆除しようとせず、専門の業者に依頼するなど、まずは自分の身を守ることを優先してください。

参考資料：(\*1) 厚生労働省 人口動態調査より

(\*2) 森林総合研究所「森林レクリエーションでのスズメバチ刺傷事故を防ぐために」